

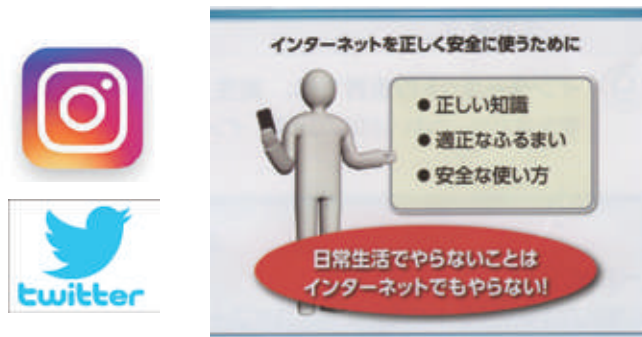
1年生 正しく怖がるインターネット 振り返りまとめ

令和2年7月17日(金) 1時間目

話を聞いて、まず感じたのは「普通に怖いな」と。なぜかという、今の技術だとたった一枚の写真から個人情報が知られるなんて想像していなかったから。そして、そんな情報がふくまれている写真を簡単にサイトなどに上げてしまえる「人」も怖いなど。ただ、道を間違えなければリスクを負っても使うほどにインターネットは便利だと思う。使わないのは損だと思う。だから、しっかりとまずインターネットについて知る、それから危険を探すのが一番安全だと思う。私自身はスマホはもっていないけれど、今回の話を聞いて気づいたことは、知らないことが一番怖いということ。知識があれば対策もできるので、これからは何事も初めはそのことを理解したいと思いました。

インターネットは便利な反面、個人情報の流出につながったり、けんかの原因になったり、事件になったり、扱い方を間違えたら大変なことになってしまうから、家族も自分もしっかり考えてインターネットを使いたいなと思いました。中学生になり、LINEを使うことが多くなってきました。個人トークでもいろいろなことが拡散されてしまうおそれがあるので、正しい判断ができるようになりたいと思いました。「正しく怖がる」はとても大切でとても必要なことだと思いました。

インターネットはとても便利なもので生活をよりよくしていると思うが、ときには人に迷惑をかけた、自分が大変なことにあってしまうんだなと思った。例えば、他人の書き込みを誹謗中傷して批判されたり、自分が出した動画が他人に叩かれたり、将来僕たちがやりかねない、とても身近なことばかりだった。ただの写真でもちらっと写った少しの情報でも住所や個人情報が特定されてしまうことも知った。僕はこのような事態にあいたくないので、できるだけインターネットには関わらない、それができない場合はなるべくメッセージを出さないようにしたり、その情報が公の場に出ても他人や自分に不利益とならないかなどを考えたり、自分のできることをして炎上を未然に防ぎ、良いインターネットとの付き合いをしたい。「自分の身は自分で守る」のように、自分自身で自分を傷つけることがないようにしたい。



YouTube



私はスマホを持っていないけれど、インターネットに触れる機会は頻繁にあるからその時も気をつけて利用しようと思った。ネット上とリアルで態度が変わる人（ネット上では過激な発言をする人）がいるけど、そういう人たちも自業自得になると知ったらやめる人も多いのではないかなと思った。少なくとも私はやらない。漠然と「何が起こるかわからない」「怖い」と思っていたけど、それではモヤモヤするだけで、何も解決しない。だから今日みたいに詳しく「何が対処法になるか」を知る方がよっぽど有意義だと思った。

私は「LINE」を主に使います。炎上するようなことをまだやったことはありません。だからこそ絶対に炎上することがないように送信をする前に1回、これはおくてもいいものかどうかを考えるようにしたいです。そして、何か言いたいことがあるときには、プラスのことはいいけど、マイナスのことは絶対に面と向かって言うようにしたいです。載せてはいけないこと、いいことをしっかり見極めたいです。また、そのような友達がいたら注意したり近くの大人に相談したりしたいです。

LINEのトラブル等は警察が見ていると聞いたことがあるので、悪口は書かないようにしていますが、グループラインで自分じゃない人が悪口を言っていた場合、自分も「悪口を言っているのを見ている」ということで、共犯のような立場になってしまうと聞きました。もしグループで悪口を言っていたとき、止めればいいと思いますが、絶対何かしらの代償が返ってくると思います。グループを抜けるにも現実であらうたら…など考えてしまい、結果共犯になってしまう、なんてことがあると思うのですが、もしグループライン等で悪口大会と化していたらどうするのが得策なのでしょう。それに悪口の対象が仲良い友達だったら…。考えるだけで嫌な気持ちになります。

私は、家族にSNSをのぞき見されることが大嫌いです。友達に送ったメッセージやスタンプのことをいちいち指摘してくるため面倒くさいです。でもその裏には友達と上手くやってほしいとかトラブルを避けてほしいという思いもあるのだろうと講演を通して考えることができました。これからツイッターやInstagramを使うことになるかもしれませんが、インターネットの長所、短所を理解して活用していきたいです。結局理解していない人は、インターネットを正しく怖がっているのではなく、楽しみすぎている人だと思います。

自分ももしかしたらやっているかも、と思いながら聞いていました。炎上のことを聞いて、5年後、10年後自分に何か起こるとするのが怖いと思いました。自分の位置情報まで知られるというのは経験がないけれど、これからは今まで以上に写真、文章は気をつけたいです。

私もケータイは持っていますが、ツイッターやSNSはやっていないため、「私にはあんまり関係ないかも」と思っていました。LINEで友達に送った写真が炎上したということに驚きました。ネットなどに上げたものは取り消すことができず、その場の軽はずみな思いで上げるのは危ないというのにすぐ納得しました。みんなで共有するというのは、楽しかったり便利だったり、ときには人の命を助けることができます。ですが、それと同時に一度間違えてしまうと人生の大きな足かせになることもあります。そのため自分の可能性をつぶさないためにもSNSのものの扱い方を今後見つめ直そうと思います。